

日置市吹上浜一帯の浜崖と河川閉塞の調査と改善を求める意見書

日置市の吹上浜は、日本三大砂丘の一つであり白砂青松とウミガメ産卵地としても有名な浜です。

しかし、近年では海岸線が、飛砂や侵食等の影響で浜崖ができ、ウミガメの産卵にも影響が出ています。

また、季節風等による飛砂の影響で吹上浜に流れ出る河川の河口が閉塞し、川の流れが大きく変わってきている場所があります。

以前から、海岸清掃活動やウミガメパトロールなどに多くの日置市民が参加しています。

日置市の貴重な自然財産である吹上浜を後世に残していくためにも、吹上浜一帯の現状を改善する必要があるため、下記のことを強く要望いたします。

記

- 1 吹上浜の浜崖について、その原因や現状についての調査と現状の改善を行っていただきたい。
- 2 吹上浜に流れ出る河川の河口の閉塞により、大きく流れが変わった場所を回復する手立てについて、事業予算の確保等、継続的に行っていただきたい。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年3月28日

鹿児島県日置市議会議長 成田 浩

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
国土交通大臣 石井 啓一 様
衆議院議長 大島 理森 様
参議院議長 伊達 忠一 様
鹿児島県知事 三反園 訓 様
鹿児島県議会議長 柴立 鉄彦 様